

受験番号 _____

2024 年度 一橋大学大学院 言語社会研究科博士前期課程（修士課程）

秋季入学試験問題

第 1 部門

論 文 問 題

- ・ 試験開始の合図があるまでこの問題冊子を開いてはいけない。以下の注意事項をよく読むこと。
- ・ 一般受験者、外国人留学生受験者、社会人受験者ともに、(1) 論文問題 A 群の出題に、問題文に記されている指示に従って解答し、さらに (2) 論文問題 B 群 (01~14) に出題されている問題から 1 問を選んで解答しなさい。
- ・ 論文問題 A 群、論文問題 B 群につき、それぞれ別の用紙を用いて解答すること。
- ・ 論文問題 A 群への解答に際しては、問題文に記されている指示に従って、問いの番号(問い 1、問い 2、問い 3)を「科目欄」の問題番号記入欄に記し、論述に使用する語群①②からそれぞれ 2 つずつ選んだキーワードを、解答の前の一行目に記すこと。
(例：語群 ① = ××、□□、語群 ② = ○○、▲▲)
- ・ 論文問題 B 群への解答に際しては、解答用紙の科目欄に、選択した問題番号を記入すること (例: B01、B04 など)。
- ・ 解答に際して用紙 1 枚では不足の場合、試験監督員に申し出て追加配布を受けること。
- ・ 本冊子は持ち帰ってはいけない。上部の受験番号欄に必ず受験番号を記入すること。

A群

問い 次の語群①②から、それぞれ単語を二つずつ選び、それら四つの単語すべてを論旨と密接にかかわるキーワードとして用い、下の問い1～3のいずれかに答えなさい。

解答に際しては、どの問いと単語を選択したか、問題冊子表紙の指示に従って記すこと。

語群 ①

島 化石 彗星 似顔絵 狐(キツネ)

遠心力 赤字 白夜 梯子 ギアチェンジ

語群 ②

彼岸 リテラシー 解消 干渉 誇張

明滅 三人称 秘匿 漸近線 隘路

問い1 「自動的」とはどういうことか、論じなさい。

問い2 「苦しむ」とはどういうことか、論じなさい。

問い3 「歴史に残る」とはどういうことか、論じなさい。

B 群

- 01 近代日本の自然主義文学について、具体的な事例を挙げ、考察しなさい。
- 02 ある言語が国家の政策の対象となったときにどのような変化が生じたのかを具体的に記したうえで、そのことがもつ功罪について論じなさい。
- 03 1937年に始まった日中全面戦争は、それまでの文学のあり方にどのような変化をもたらしたか。中国の現代文学もしくは台湾文学のなかから、具体的な事例を挙げて論じなさい。
- 04 「母語」という用語の多義性とそれに起因する問題について、具体的な事例を挙げながら論じなさい。
- 05 科学思想史において機械論あるいは機械論哲学と呼ばれるのはどのような考え方であるか、具体的な例や関連する人名に触れながら説明しなさい。
- 06 以下の文章の意味するところを、あなたが「古典」だとみなす文学作品を例にとって説明しなさい。「現代の古典」という表現があるように、「古典」はかならずしも古い時代に書かれた作品である必要はない。

(イタロ・カルヴィーノ『なぜ古典を読むのか』須賀敦子訳)

- 07 ルソーの『告白』は近代的な自伝であると言われる。「自己を語る」ことの近代性とは何か、それはどのような意味で近代的と言えるのか、具体的な作品に即して論じなさい。論じる対象はルソーの『告白』でもよいし、別のテキストでもよい。
- 08 「音楽研究の対象は音楽であって、人間ではない」という考え方について、あなたの見解を述べなさい。
- 09 小説の語りにおける風景や事物の描写 (description) の役割や必要性、またはその欠如について、登場人物の人物造形や心情、ストーリーの展開などとの関連の有無を含め、英語や日本語の作品 (二つ以上) に言及しながら、具体的に議論しなさい。
- 10 芸術作品に記憶はどのように刻まれているのか。具体的な作品や事例を挙げて論じなさい。

(ジャン・スタロバンスキー)

ここで示される「完全な批評」について、具体的なテキスト（文字テキストに限らない、複数可）にふれつつ、その是非を論じなさい。

- 12 20世紀フランスにおける構造主義、ならびにポスト構造主義の思想家にとって、ソーシャルに端を発する現代言語学は、単語間・音韻間の「差異」から成る言語体系とのアナロジーにより、言語以外の事象領域を無意識レベルで規定している「構造」を明るみに出す道を開いたという意味で、決定的に重要であった。以上の文脈をふまえて、上記の思想家の中から一人ないし数名を挙げ、その思想の特徴を具体的に説明しなさい。
- 13 アメリカ合衆国の哲学者、アーサー・C・ダントー (Arthur Coleman Danto, 1924-2013) は、アンディ・ウォーホル (Andy Warhol, 1928-87) の彫刻作品 Brillo Boxes (1964) を念頭において「芸術作品と芸術作品でないものとのあいだの有意義な知覚的違いがない場合、なにが両者の違いをつくりだすのか」と問うている。
 - (1) 彫刻以外の芸術ジャンル（文学を含む）についてもこれと論理的に対応する問いを立てることが可能であることを、具体例を用いて論証しなさい。
 - (2) この問いの答えを導き出しなさい。
- 14 20世紀初頭以降、帝国主義がいかにしてその形態を変化させてきたかについて記述しなさい。その上で文学を含む芸術表現がいかにこうした展開に抵抗し、別様のビジョンを提示したかについて論じなさい。